

無電柱化について伺う ／ 新垣雅士

無電柱化について伺いたいと思います。無電柱化については平成 19 年度、令和元年 9 月の定例会でも県道 179 号での電柱の倒壊とかで、台風 20 号で倒壊した際にも質問をした経緯もあります。この件について無電柱化推進事業、私が見たなかでは 300 万くらい。今日見たら 3,000 万ですかね、予算化されている状況なんですけど、ちょっとこれについての、どのような方向でどうするのか、進捗状況をお伺いします。

■議長（金城信光） 名嘉彰建設課長。

■名嘉彰建設課長 6 番 新垣議員の質問にお答えいたします。無電柱化については、電柱に替えて電線類を地中に埋設する方法でありますけど、本村の状況といたしまして、令和 5 年度事業で伊平屋村無電柱化推進事業の計画の策定をしているところです。6 月までの工期となっております。その後ですね、公表するというかたちになっております。今回補正に上がりました無電柱化推進事業の箇所については、島尻区の旧県道の 600 メートルの区間を実施設計する予定となっております。以上です。

■議長（金城信光） 新垣議員。

■6 番 新垣雅士議員 今回島尻の 600 メートルだということであります。これは米崎のところがこの前。旧県道、そこについては無電柱化の電力だけとの調整ではなくて国交省ですかね、地方整備局道路局ですか、そこらへんとの調整も必要だと思うんですが、そういうところもうまくいっているということで、よろしいですか。

では、それについてはちゃんとやられていると。今後の無電柱化する場所についても、まだこれからだということですか。

■議長（金城信光） 建設課長。

■名嘉彰建設課長 新垣議員の質問にお答えいたします。この計画は、沖縄県のブロック協議会というのがございまして、伊平屋村の計画については、1 期から 8 期までの計画ができておりまして、8 期の計画にのっているという計画です。今後、県道のほうから無電柱化を実施していくということになっています。以上です。

■議長（金城信光） 新垣議員。

■6 番 新垣雅士議員 この計画については村が出しているものではなくて沖縄県の事業で進められているということ。

■議長（金城信光） 建設課長。

■名嘉彰建設課長 新垣議員の質問にお答えいたします。先ほど申し上げたとおりですね、ブロック協議会という、沖縄のブロックがあつてですね、そこでこの計画を認定しているという状況です。以上です。

■議長（金城信光） 新垣議員。

■6 番 新垣雅士議員 分かりました。電柱については、これから台風シーズンでもありますし、災害の備え、それから第 5 次総合計画でも言われている原風景、そういうところも総合的に考えて、ぜひ早めに進めていければなと思っていますので、ぜひ早急な対応で進めていただきたいと思います。